



宝塚歌劇 110 周年
宝塚市制 70 周年
手塚治虫記念館 30 周年

浜松市・宝塚市音楽文化都市交流事業／すみれの里づくり事業



ミュージカル

白井鐵造物語

THE STORY OF TETSUZO SHIRAI

～犬居の風～

令和6年

12/22 日

会場：宝塚ソリオホール

宝塚市栄町2丁目1番1号（ソリオ1の3階）

開場13:30／開演14:00

入場無料
[要整理券]

整理券配布場所

宝塚市役所文化政策課
宝塚ソリオホール
ベガ・ホール
宝塚文化創造館

プログラム

第1部 ダンスステージ(14:15～)

出演：浜松市ダンスチーム／兵庫県立宝塚北高等学校 演劇科

第2部 ミュージカルステージ(15:00～)

出演：浜松市ミュージカルチーム

主催：宝塚市／浜松市／公益財団法人浜松市文化振興財団／「龍水の都」文化体験プログラム実行委員会 協力：公益財団法人宝塚市文化財団／白井鐵造記念館（浜松市）

問合せ：宝塚市文化政策課（0797-77-2009）



しら い てつ そう

白井鐵造について

宝塚歌劇団の演出家。宝塚歌劇団元理事長。

レビューの王様と謳われ、宝塚レビューを形成した第一人者である。

1900年(明治33年)4月6日、静岡県周智郡犬居村犬居(現:浜松市天竜区春野町)生まれ。本名は白井虎太郎(しらい とらたろう)。

犬居尋常小学校を卒業後、浜松の日本形染株式会社に入社したが、1917年(大正6年)に退社し、オペラ歌手を目指し上京。山本正雄の書生をしながら、高折夫妻の声乐レッスンを受ける。その後山本の紹介で、後に宝塚の先輩演出家になる岸田辰彌の弟子になる。1919年(大正8年)、小林一三が国民劇創設のため作った「男子養成会」の男子専科生第二期生として宝塚入り(この頃に鐵造と改名)したものの半年ほどで解散の事態に遭う。1921年(大正10年)、演出家として宝塚歌劇団に入団。翌年、月組公演『金の羽』にてデビューを果たす。

1925年(大正14年)、宝塚のスターであった沖津浪子と結婚。1927年(大正16年)、日本初のレビュー『モン・パリ』のダンスの振付を担当。

1928年(昭和3年)、宝塚歌劇団創始者小林の命によりレビューの本場パリへ渡欧。本場のレビューに圧倒された白井は約2年間の修業を積み、1930年(昭和5年)、帰国後第1作に『パリゼット』を発表。全20場・上演時間1時間半の大作であり、ダチョウの羽を使った羽根扇、タップダンス、それまでは白塗りだった舞台メイクがドーランになり、足を高く挙げる振付のラインダンスなどが日本初登場した。また、この作品の主題歌で白井が作詞を担当した「すみれの花咲く頃」「おお宝塚」などの現在まで歌い継がれている愛唱歌も誕生した。

その後再度渡欧し、『ローズ・パリ』『サルタンバンク』『ブーケ・ダムール』『ラ・ロマンス』『花詩集』などの大ヒット作品を次々に発表。また、宝塚初的一本立て作品『虞美人』や、『源氏物語』などの著名な作品も残している。1941年(昭和16年)に東宝に移籍し秦豊吉と東宝国民劇を創始した。

1951年(昭和26年)、10年ぶりに宝塚歌劇団に復帰。グランドレビュー「虞美人」上演、3カ月のロングラン公演となる。1952年(昭和27年)宝塚歌劇団理事就任。

長年の歌劇への功績を讃え、1964年(昭和39年)には紫綬褒章を、1970年(昭和45年)には勲四等旭日小綬章を受章。1982年(昭和57年)には春野町名誉町民(現在は浜松市名誉市民)に選出された。2014年(平成26年)には『宝塚歌劇の殿堂』最初の100人のひとりとして殿堂表彰されている。

1983年(昭和58年)12月22日、宝塚歌劇団の創立70周年を見ることなく貧血症により死去。83歳没。1979年(昭和54年)に発表した『ラ・ベルタからづか』に至るまで約60年間、およそ200の作品をつくり続けた。

引用:白井鐵造記念館文献より

ダンス「四季の清流」振付け・演出:太田良子／作曲・編曲:山本裕治
ミュージカル「白井鐵造物語」脚本・演出補・総合指導:芹沢文子／
脚本・演出:山田大介／作曲・編曲:山本裕治
舞台制作:sound office K／デザイン:SIX

整理券配布場所

宝塚市役所文化政策課(9:00~17:30／平日のみ)
宝塚ソリオホール(9:00~17:00)
ベガ・ホール(9:00~17:00／水曜休館)
宝塚文化創造館(9:00~17:00／月曜休館)

宝塚ソリオホール

宝塚市栄町2丁目1番1号(ソリオ1の3階)

- 鉄道をご利用の場合
阪急宝塚線・今津線「宝塚駅」下車3分
JR福知山線(宝塚線)「宝塚駅」下車徒歩5分
- 自動車ご利用の場合
中国自動車道「宝塚インターチェンジ」より5分
※宝塚ソリオホールに駐車場はございません。周辺有料駐車場をご利用ください。